

尼崎市障害福祉計画の改定に係るアンケート調査の実施について(案)

1. 調査目的

この調査は、本市における障害のある人の生活状況や福祉サービスの利用状況、利用意向、ご意見等をお伺いして、尼崎市障害福祉計画の改定等のための基礎資料とすることを目的に実施します。

2. 調査設計

調査対象者： 調査対象者は下記の通りとします。

身体障害のある人	18歳以上の身体障害者手帳所持者
知的障害のある人	18歳以上の療育手帳所持者
精神障害のある人	18歳以上の精神障害者保健福祉手帳所持者
難病の人	18歳以上の難病患者
障害のある児童	18歳未満の障害者手帳所持者

なお、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の総称を「障害者手帳」と表記しています。

調査方法：調査票は、「18歳以上の身体障害者手帳所持者・療育手帳所持者・難病患者用」、「18歳以上の精神障害者保健福祉手帳所持者用」、「18歳未満の障害者手帳所持者用」の3種類とし、郵送による配付・回収を行います。なお、回答は本人記入方式（本人が記入できない場合は家族等）とします。

3. 設問分類

アンケート調査の設問の分類につきましては、今回、尼崎市障害者計画の基本施策ごとの分類に変更することとしています。

基本施策ごとに設問を再編し、必要な整備を図ることにより、類似の設問や関連する内容をまとめて伺うことができるなど、回答者にとって分かりやすく、回答がしやすい構成にすることを目的としています。

また、アンケート結果について、基本施策ごとに総括や考察を行うことにより、アンケートの傾向を尼崎市障害者計画に沿った形で示すことができるなど、より分かりやすくなる効果(メリット)もあります。

以上